



花のある 空間

大高 令子

春を招くドア飾り

今月の花材

ガーベラ パスタペサロ／イギー
(淡いピンク) (濃いピンク)

ナズナ・アスチルベ
(白い小花) (ピンクの穂状の花)

レモンリーフ
(長楕円の葉)

寒さのなかにも、日増しに春の暖かさを感じるようになりました。フラワーショップでも、カラフルな花々が店頭を賑わせています。

今回は、取っ手付きのパニエ（バスケット）に、春の草花をアレンジしたドア飾りです。

ドアに掛けるスタイルにすることで、花を飾るスペースを確保する必要もなく、手軽に花を楽しむことができます。ドアにパニエを掛けるに

は、インテリアショップなどで扱っている「ドアハンガー」を使えば、ドアを傷付けることなく簡単に掛けることができます。

まず、パニエにセロファンを敷き、水を吸わせた吸水性スポンジをセットします。

次に、レモンリーフをクッションとしてパニエの周縁に配し、ガーベラを高低差をつくりながら挿していきます。そして、隙間にはナズナを詰め、

最後に、アスチルベで動きを付ければ完成です。

今回は吸水性スポンジを使ったアレンジにしましたが、パニエに水を入れたグラスを置いて1輪だけ挿しても素敵です。

このほか、つる性の葉を1本垂らしたり、水なしでドライフラワーを飾ってもよいでしょう。

スペースを取らないドア飾り、様々な素材で楽しんでください。 